

FFFTP

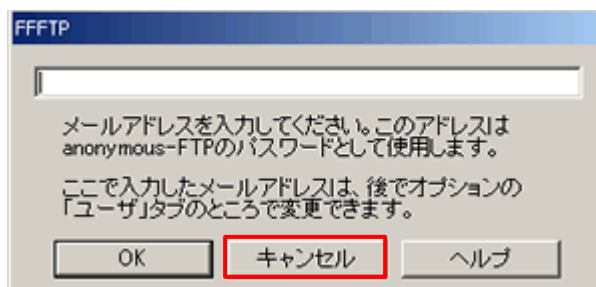
FFFTPは、曾田 純氏 製作のフリー FTPソフトです。お客様が作成されたホームページ用コンテンツをCODA ネットワークセンターのWWW サーバに転送される場合に問題なく使用することができます。動作が簡潔で、使い易くて高機能です。このソフトを使って、パソコン内のファイルをサーバに転送します。

FFFTP は、インターネット関連雑誌の付録 CD-ROM や、曾田 純氏のホームページ (<http://www2.biglobe.ne.jp/~sota/>)から入手することができます。

以下に FFFTP を CODA ネットワークセンターで使用するための設定について簡単に説明します。FFFTP をより便利に使用するための設定に関しては、FFFTP 付属のドキュメントまたは、曾田 純氏のホームページ(<http://www2.biglobe.ne.jp/~sota/>)をご参照ください。

設定方法

- (1) FFFTP をインストール後、FFFTP.exe ファイルをダブルクリックすると、「FFFTP」ダイアログが表示されます。【キャンセル】ボタンをクリックし、プログラムを起動させます。



- (2) 接続するサーバの設定を行います。【新規ホスト(N)】ボタンをクリックします。



FFFTP

(3) 接続するサーバの設定を行います。以下の項目に記入し、【OK】ボタンをクリックします。

ホストの設定名(T)

お客様のお名前(会社名等)など、好きな名前をつけてください。

ホスト名(アドレス)(N)

ホームページを置くWWWサーバ名を入力します。

サーバ名は別紙「**ホストアドレス一覧**」をご覧ください。

ユーザ名(U)

コンテンツの転送ホストに接続するためのユーザIDを入力します。

ホスティングサービスのお客様

別紙「**CODA ホスティングサービス設定完了のお知らせ**」に記載しております、「**FTP用アカウント**」を入力してください。

ダイヤルアップIP接続サービスのお客様

別紙「**CODA インターネット接続サービスユーザ登録完了のお知らせ**」に記載しております、「**CODA アカウントのアカウント名**」を入力してください。

パスワード/パスフレーズ(P)

コンテンツの転送ホストに接続するためのパスワードを入力します。

ホスティングサービスのお客様

別紙「**CODA ホスティングサービス設定完了のお知らせ**」に記載しております、「**FTP用パスワード**」を入力してください。

ダイヤルアップIP接続サービスのお客様

別紙「**CODA インターネット接続サービスユーザ登録完了のお知らせ**」に記載しております、「**CODA アカウントのパスワード**」を入力してください。

ローカルの初期フォルダ

お客様側コンピュータのハードディスクにホームページ作成用専用フォルダを作成され、その中にお客様のホームページ用コンテンツを作成されていると思います。ここには、そのフォルダ名を入力してください。

ホストの初期フォルダ

コンテンツを置くサーバ側のディレクトリ(フォルダ)です。

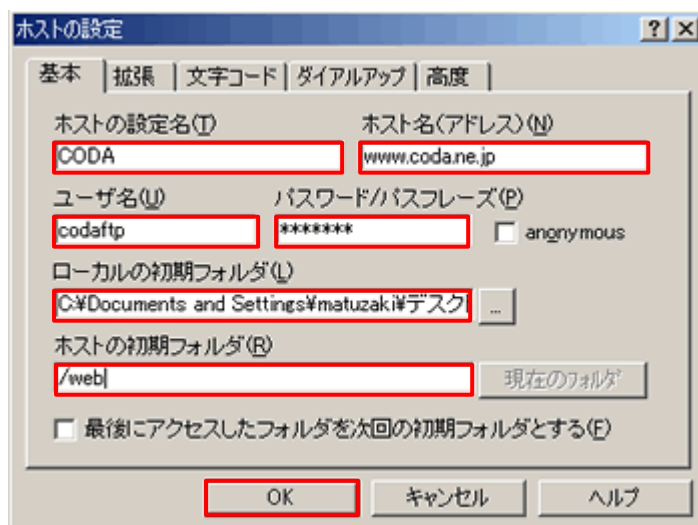
ホスティングサービスのお客様

「/web」と入力してください。(ホスティングサービスのご契約が2001年6月以前のお客様は、「public_html」と入力してください。)

ダイヤルアップIP接続サービスのお客様

「public_html」と入力してください。

FFFTP



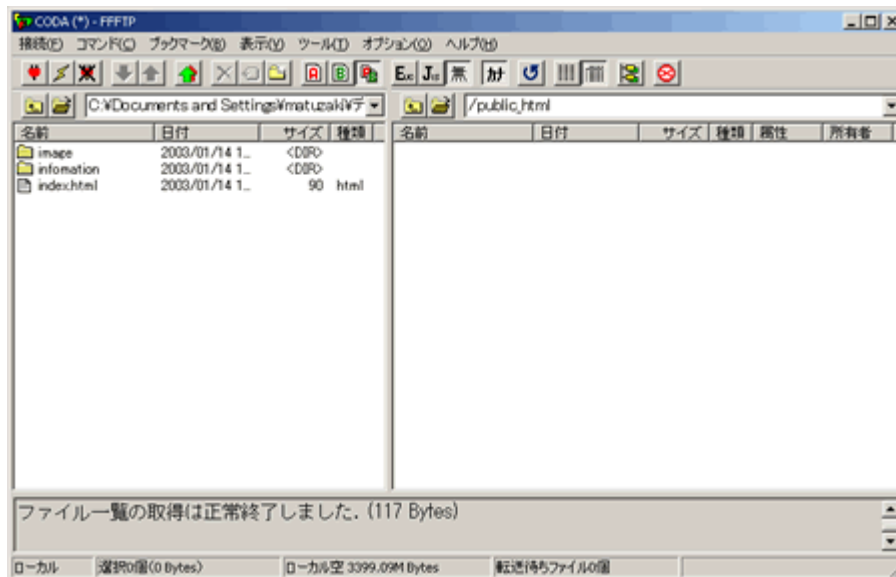
FFFTP

サーバへの接続

- (1) 設定した【ホスト情報】がホスト一覧に含まれていますので、選択して【接続(S)】ボタンをクリックしてください。




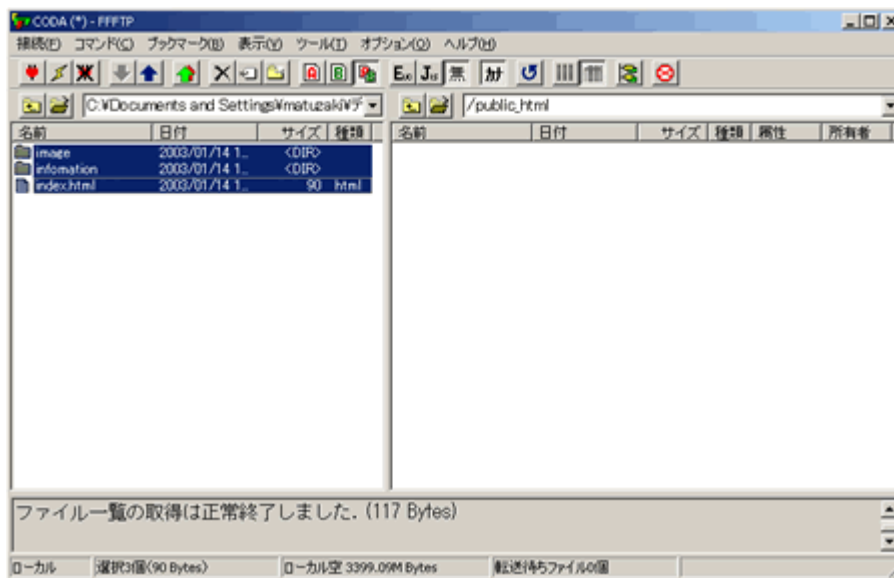
- (2) サーバに接続すると、左側にローカル(お客様側パソコンのハードディスク)ホスト、右側にサーバホストの内容が表示されます。ホームページ用コンテンツを転送される前にローカルとホストのフォルダを確認してください。




FFFTP

ファイルの転送方法

コンテンツを転送するには、転送させるファイルを選択しツールバーの  ボタンをクリックするか、メニューバーの【接続(F)】をクリックし、【切断(B)】を選択します。転送先に同じ名前のファイルがある場合は、確認のメッセージが出てきます。



サーバからの切断

またはツールバーの  ボタンをクリックするか、メニューバーの【接続(F)】をクリックし、【切断(B)】を選択を選択します。



サーバへ接続した際に、ホスト側のフォルダが表示されない場合があります。その場合には、「PASV モード」を有効にしてください。
メニューバー【接続(F)】-【ホストの設定(H)】-【設定変更(M)】を選択します。『ホスト一覧』ダイアログが表示されたら、拡張タブを選択し、【 PASV モードを使う(V)】欄にチェックを入れて【OK】ボタンをクリックします。

*PASV モードとは？

幾つかのファイアウォールシステムでは、ファイアウォールがシステムに侵入してくる、外向き・内向きの接続を防ぐ場合があります。FTP を使用して外に出るためには、クライアントは接続のエリアを作成しなければなりません。このためのメカニズムを Passive モードといいます。